

子どもたちが
自分で
おにぎりを作れるように・・・
から始まった



わにわに食堂・フードバンク分け合いを運営しているのは？

NPO法人さくらの森・親子サポートネット

すべての子育て家庭を地域で応援できる拠点づくりをめざし、
2011年3月認可保育園「さくらの森保育園」を開園。
神奈川県県央の大和市、相鉄線相模大塚駅徒歩2分の場所。

現在、認可保育園3園と、地域に開く「みんなのスペースわにわに」を運営中。

子どもも大人もともに育ちあうこと。
ひとりで子育てに悩まなくていい、人に頼っていい、
迷惑かけていい。
地域みんなが、子どもといる暮らしに喜び、感動できる
場をつくっていきたいと思っている。



わにわに食堂をなぜはじめたの？

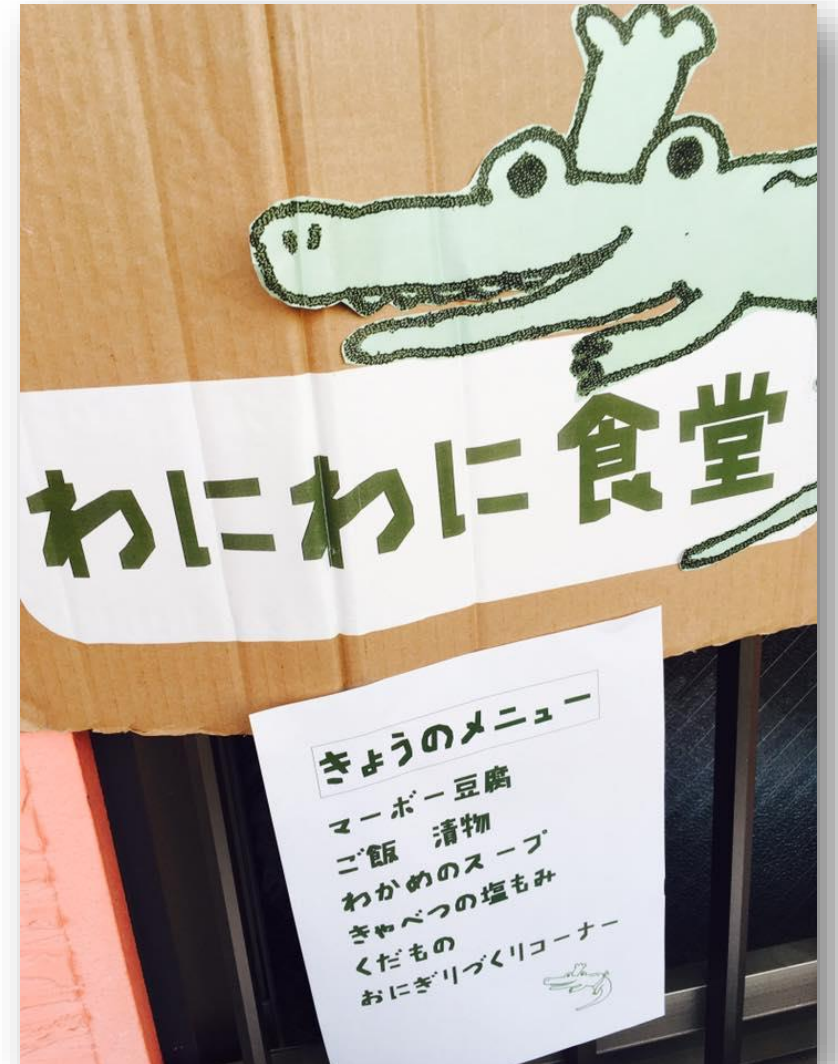
2016年4月 マンションの一室で、0～2歳児までの小規模保育園「さくらのつぼみ保育園」開園。

2016年11月 保育園の隣の3DKの部屋が空き、「親子のひろば」など、子育て支援の場にしていこうと借りることに。

文ヶ岡小学校の近くのこのあたりは、放課後の小学生たちが外で遊んでいる昔ながらの風景が残っていること、卒園児は年々増え小学生や中学生になった子どもたちとつながる場所があるといいなー、放課後の子どもたちの居場所をつくりたいなーとも思い始めていた。

2017年1月 大和市こども食堂支援事業補助金募集があり、説明会を経て応募し補助団体になった。

2017年3月「さくらのつぼみ保育園」の隣で「わにわに食堂」スタート！



なんと80人も！

みんなでちやぶ台を囲んで食事
自分で大きなおにぎりつくれるよ
行ってみたら友だちがいる
子育て中の親子さんもいる
わいわいみんなで食べるの楽しい～
学校で子どもたちの話題になる
子どもたちの口コミひろがる

・・・ということで、毎回行列ができるようになり、ご近所に迷惑がかからないよう外に立つスタッフが必要に



そして“おにぎり”づくり

ご飯さえ炊いておけば、
自分でおにぎりを作って食べることができる
そんな子どもたちが育つ場にしたい
自分で作ればきょうだい児につくってあげることができるしね
という思いがあり、
毎回、子どもたちが自分で“おにぎり”を作る場所を用意。
大人気で、何度も何度もおにぎりづくりをする子ども続出！



親子のひろば、わにわに食堂の取り組みから 「フードバンクのわけあい拠点」開設へ

2016年フードバンクの取り組み検討

フードバンクに取り組んでいる横浜市瀬谷区のNPO法人さんから、配布先に大和在住の親子が複数おり、大和でフードバンクに取り組む場が必要だとの声がかかる。

2018年5月「フードバンク」のわけあい拠点を開設

「わにわに食堂」への参加親子や、「親子のひろば」の準備を進める中で「フードバンク」での支援が必要な対象家庭が見えてきた。

フードバンクは、大和市内またはその近隣にお住まいで、未成年を育てている「ひとり親の方」「生活面で必要な方」が対象

【2023年6月現在、52世帯173人に食支援をしている】



場所移転 「みんなのスペースわにわに」へ



2019年5月 さくらの森保育園分園(愛称:ちやのま)に隣接して、地域に開くコミュニティスペース「みんなのスペースわにわに」スタート。

マンションの一室で行っていた「わにわに食堂」「親子のひろば」「フードバンク」の取り組みは、ここにすべて移転。

土間スペースに、食堂機能を整備し、安心して食事を提供できる環境に。



新たな場所でスタートしたが・・・ コロナ禍で寄り集まれず

2019年 5月～ゆったりスペースになった新たな場所でスタート。
小学生同士で待ち合わせて来る姿も定着。
参加人数は毎回80人を超え、マックスは104人！

子どもたちの放課後の居場所
になりつつありましたが・・・



2020年2月～コロナウイルス感染対策の
ためわにわに食堂休止

小学校が休校になり給食が取れない子
どもや家庭を応援しようと
2020年5月・6月
わにわに弁当520食、無料で配布



急きょ取り組んだお弁当の配布では、食のサポートが必要な家庭がリアルに見え、継続的な取り組みが必要だということを実感



お弁当と一緒に渡してねの寄付品
いろいろいただき！
寄付金もいただき、食材調達に本当にたすかった

お弁当の配布@わにわに食堂

<利用家庭>

39世帯 78人

<実施状況>

日にち	配布数	メニュー
5/14(木)	40	豚肉の生姜焼き ゆでブロッコリー 切干大根の煮物 漬物
5/18(月)	40	鶏肉&カジキマグロのから揚げ フライドポテト ひじきの煮物 漬物
5/21(木)	40	豚肉の生姜焼き ゆでブロッコリー 切干大根の煮物 漬物
5/25(月)	40	鶏肉のから揚げ フライドポテト ひじきの煮物 漬物
5/28(木)	40	豚肉の生姜焼き ゆでブロッコリー 切干大根の煮物 漬物
6/4(木)	40	ぶりの照り焼き ソーセージ&芋 切干大根の煮物 漬物
6/8(月)	40	鶏肉のから揚げ フライドポテト ひじきの煮物 漬物
6/11(木)	40	豚肉の生姜焼き ゆでブロッコリー 切干大根の煮物 漬物
6/15(月)	40	鶏肉のから揚げ フライドポテト ひじきの煮物 漬物
6/18(木)	40	豚肉の生姜焼き ゆでブロッコリー 切干大根の煮物 漬物
6/22(月)	40	鶏肉のから揚げ フライドポテト ひじきの煮物 漬物
6/25(木)	40	豚肉の生姜焼き ゆでブロッコリー 切干大根の煮物 漬物
6/29(月)	40	鶏肉のから揚げ フライドポテト ひじきの煮物 漬物
	520	

コロナの状況が悪化しても、こども食堂をつなげていくには弁当だ！

①子どもたちへ弁当を無料配布

月1回予約制 食堂は人数制限＋弁当持ち帰り計60食

*子育て支援として親子もOK

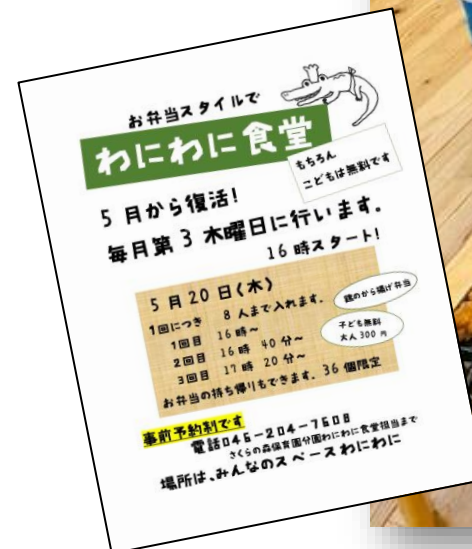
②ふらっと来れる子どもを増やす

食堂を毎月続けることで子どもたちの口コミを広げる

*一度来たら、次は自分で予約できる

③協力者を広げる

- ・ボランティア（法人内・外どちらも）
- ・自治会など地域の方



しゅくだいの日@わにわに食堂

2021年

コロナ禍が長引き、ストレスがたまっている小学生が増え、学校に行けない小学生もいるという状況から、学齢期の食支援と居場所づくりをしていこうと計画。

2022年5月

放課後、宿題やったりごろごろしたりした後、みんなでカレーを食べる

「しゅくだいの日@わにわに食堂」開始。

登録者数：76人 利用延べ人数：470人
(2023年3月31日現在)

